

# イメージの情報

## イメージサイズを得る

何らかの形で画像ファイルを伸縮したり、制御する場合  
オリジナルのイメージの幅と高さというのは極めて重要な情報になります

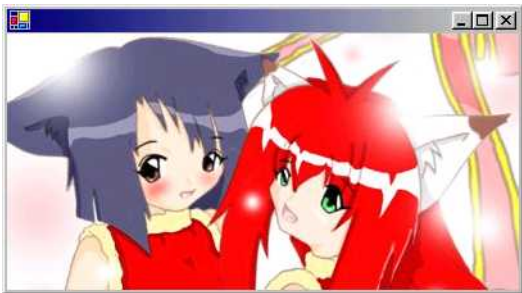
Image 抽象クラスは、これらの情報を得るためのプロパティが宣言されています  
イメージの幅を得るには **Width**、高さを得るには **Height** プロパティを  
同様に **Size** や **PhysicalDimension** プロパティからも取得できます

```
public int Width {get;}
public int Height {get;}
public Size Size {get;}
public SizeF PhysicalDimension {get;}
```

Width と Height プロパティは、幅と高さを表す数値を  
Size と PhysicalDimension は幅と高さを表す構造体オブジェクトを返します  
この情報を元に、イメージの正しい幅と高さをえることができます

```
using System.Windows.Forms;
using System.Drawing;

class WinMain : Form {
    public static void Main(string[] args) {
        Application.Run(new WinMain());
    }
    override protected void OnPaint(PaintEventArgs e) {
        Graphics g = e.Graphics;
        Image img = new Bitmap("test.jpg");
        Point[] pt = {
            new Point(img.Width , 0) , new Point(0 , 0) ,
            new Point(img.Width , img.Height)
        };
        g.DrawImage(img , pt);
    }
}
```



このプログラムは、平行四辺形の座標を指定する Point の配列で  
左上角と右上角の座標を反転させることによって、画像を水平に反転しています  
このとき、正しい本来のサイズで反転するために Image クラスのプロパティを使っています

[前のページへ](#)

[戻る](#)

[次のページへ](#)